

10月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成27年10月1日(木)
- 2 開催場所 新館8階教育委員室
- 3 出席した委員 吉田委員長、森委員、坂元委員、廣岡委員、田淵教育長
- 4 出席した職員 諏訪教育総務部長、日浦教育指導部長、
谷池教育指導部次長、青山教育指導部参事、
吉田教育総務課長、竹中学務課長
野村社会教育・スポーツ振興課長、大西学校教育課長
長瀬青少年育成課長、長谷川教育研究所長、
竹内中央図書館長、芝本教育総務課副課長
- 5 傍聴者 2人
- 6 議事の要旨
 - 開会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
吉田委員長、廣岡委員に決定
 - 9月定例教育委員会会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
協議事項1「教育委員会委員長の選挙及び同職務代行者の指定について」は非公開とし、他は公開することに決定

(協議事項)

1 教育委員会委員長の選挙及び同職務代行者の指定について
(議事を非公開とする)

2 加古川市立図書館運営規則の一部改正について
(教育指導部次長から説明)
原案可決

委員：経過措置に基づき、図書館利用機能付住基カードの継続利用が見込まれるが、経過措置の対象となる期間は最長でどの程度か。

事務局：当該カードの有効期間は5年となっているため、平成27年12月末から5年間と想定される。

委員：経過措置期間中に図書館利用機能付住基カードの利用者は減少していくことになると考えられるが、数少ない利用者に対応するために専用の特殊機器を保守し続ける必要があるなど、デメリットは生じないか。

事務局：一般の図書館利用カードを読み取る機器があれば、図書館利用機能付住基カードに対応できるため、その点でのデメリットは生じない。

委員：様々な場面でマイナンバーの活用が検討されているところであるが、教育委員会において図書館や学校現場等での活用予定はあるのか。

事務局：現在のところ、図書館や学校現場での活用については決まっていない。

委員：マイナンバーの有効な活用方法があれば、事務局において企画・立案し、教育委員会の場に提案してもらいたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

11月5日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔吉田委員長から〕

(1)平成 27 年度近畿市町村教育委員会研修大会について

平成 27 年 10 月 13 日（火）、京都市において開催される。

(2)各種行事、イベントの開催日の集約について

他部局とも調整し、それぞれの日程を集約した情報提供の仕組みを検討してほしい。

事務局：本市ホームページの「イベントカレンダー」の利用等、効果的な情報提供のあり方について、今後検討したい。

○ 教育長諸報告

(1)平成 27 年第 4 回市議会（定例会）について

平成 27 年度補正予算や平成 26 年度歳入歳出決算、各種条例案件等を含め、31 の議案に関する審議が行われ、9 月 29 日に閉会した。

(2)平成 27 年第 5 回市議会（定例会）日程について

12 月 4 日から 18 日に開催される。

○ 教育総務部長諸報告

(1)平成 27 年第 4 回市議会（定例会）における人事案件について

平成 27 年第 4 回市議会（定例会）において、吉田委員長が教育委員として再任されることについての同意がなされた。

(2)地域と学校の防災訓練の実施について

今年度については、まだ未実施である市内 3 か所の小学校において、地域と連携した防災訓練を実施する。

委員：地域の方々とふれあう場でもあるため、校長から耐震化状況の報告を行うなど、学校施設に対する安心感を持ってもらう機会とすることも検討してほしい。

(3) 咽頭結膜熱（プール熱）による学級閉鎖について

9月17日（木）、鳩里小学校の4年生の1学級で「咽頭結膜熱（プール熱）」による学級閉鎖を行った。

委員：今回のプール熱は突発的なものと理解したら良いのか。

事務局：学級閉鎖自体が平成21年度以降初めてのことであり、突発的なものと認識している。

委員：今後、継続して警戒する必要があるのか。

事務局：今年度においてはプールでの活動期間が終了しているため、事態は収束しているものと考えている。

以上、3件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) トライやる・ウィーク（後期）の実施について

期間：11月9日（月）～13日（金）

実施校：氷丘中、山手中、平岡南中、別府中、加古川養護学校（計5校）

委員：加古川養護学校の子どもたちについて、近年はどのようなところが受け入れ先になっているのか。

事務局：障がい者が運営している市内の喫茶店や伊丹空港等の実績があるが、引き続き様々な受け入れ先を開拓しているところである。

(2) オープンスクールの実施について

各校園でオープンスクールを実施する。自由に授業等の参観ができる。

(3) 平成27年度加古川市少年善行賞表彰について

青少年の健全育成に資するため、他の範となる善行を行った本市の児童生徒に加古川市少年善行賞を授与する。

日時：11月9日（月）15：30～

場所：加古川市総合福祉会館 大ホール

委員：善行賞の対象となった行動について、他の子どもたちにも適切に情報提供を行うなど、そのような行動が拡散していく方法を事務局において検討してもらいたい。

(4) 第28回全日本マーチングコンテストについて

9月26日(土)、第43回関西マーチングコンテストが大阪舞洲アリーナで開催され、平岡中学校が金賞受賞し、関西代表として全国大会への出場を決めた。全国大会は11月22日(日)に、大阪城ホールで開催される。

委員：5年連続の全国大会出場ということであるが、その期間、顧問の交代等があったのか。

事務局：今年度から新たな顧問となっているが、昨年度までの伝統を引き継いで取り組んでもらっている。

(5) 加古川市中学校新人体育大会について

10月2日(金)、3日(土)(野球は4日まで)に開催される。

(6) 東播磨・北播磨地区中学校道徳教育研究会について

10月30日(金)、平岡南中学校において開催される。

(7) 第3回市民スポーツカーニバル、第37回加古川市小学校陸上記録大会について

11月3日(火、祝)、加古川市民スポーツカーニバルが市立総合体育館と加古川運動公園陸上競技場を会場にして行われ、今年も第37回加古川市小学校陸上記録大会が同時開催される。

(8) 市内公民館登録団体代表者研修会の開催について

公民館登録団体の代表者を対象に、10月24日(土)午後、尾上公民館で開催する。

委員：参加者が固定化されている利用団体があり、新規の参加希望者を受け入れる体制が整っていないという声を聞いたことがあるが、現在はどのような状況か。

事務局：公民館長や社会教育指導員を通じて、新規の参加希望者を広く受け入れる環境を整備するよう指導をしているところである。

委員：表面上では問題がないように見えても、水面下では問題が発生している場合もあるため、的確な状況把握に努め、改善を図ってもらいたい。

委員：今回の研修の対象を既存団体の代表者だけではなく、新規加入者を加えると定員を超えてしまうのか。

事務局：一般的な研修等であれば代表者以外でも参加可能であるが、今回の研修は、登録団体の代表者を対象とし、各公民館の登録団体連絡協議会ごとに参加人数の割り当てを行っているところである。

(9) 補導だより「ひまわり」の発行について

加古川市少年補導委員会広報部から補導だよりを発行した。

以上、9件について報告

○ 閉会 午後3時00分